



## かげと太陽

名前

1  にあてはまる言葉を  からえらんで書きましょう。

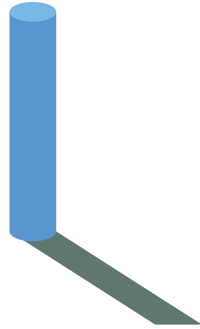
同じ ・ 反対 ・ 太陽の光 ・ かわる ・ かわらない

① かげは、 をさえぎるとできます。

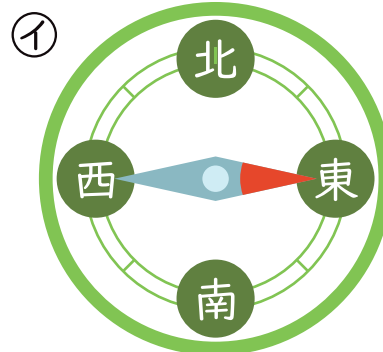
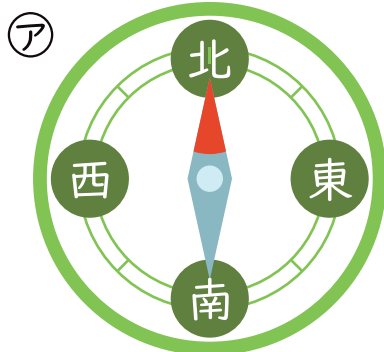
② かげは、太陽と  がわにできます。

③ かげの向きは、時こくによって  。

2 かげのでき方で正しい方をえらびましょう。



3 方位じしんの使い方で正しい方をえらびましょう。





2

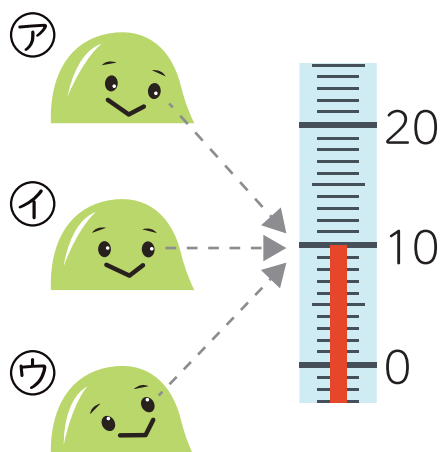
## かげと太陽

名前

1 ( )の中の正しい方をえらんで○をつけましょう。

- ① 方位じしんの色がついているはりの先は、  
 ( 北 ・ 南 ) をさします。
- ② 太陽は、( 東 ・ 西 ) の方からのぼり、  
 ( 北 ・ 南 ) の高い空を通過して、  
 ( 東 ・ 西 ) の方へしずみます。
- ③ 太陽をみるときには、( 方位じしん ・ しゃ光ばん ) を  
 使います。

2 温度計の正しい見方を㉠～㉣からえらびましょう。  
 また、温度計の目もりをよんで温度をかきましょう。



正しい見方

温度



3

## かげと太陽

名前

1 ( )の中の正しい方をえらんで○をつけましょう。

- ① 日なたの地面の温度は、朝よりも昼の方が  
 ( 高く ・ 低く ) になります。
- ② 日なたの地面の温度は、日かげの地面の温度よりも  
 ( 高く ・ 低く ) になります。
- ③ 日なたの地面の温度のかわり方は、日かげの地面の温度の  
 かわり方よりも ( 大きく ・ 小さく ) になります。

2 表にあてはまる言葉を [ ] からえらんで書きましょう。

明るい ・ 暗い ・ あたたかい ・ つめたい  
 かわいている ・ 少ししめっている

	明るさ	あたたかさ	しめりぐあい
日なた			
日かげ			